東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合管理委員会報告情報(2015年10月20日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

2015年10月20日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋地下1階にある換気空調系ダクト風量測定口において、閉止キャップの固定用ナットに 折損を確認した。当該ナットを点検・修理。	
2	3号機	取水口除塵装置(B)洗浄水圧力計の指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	3号機	ホットシャワードレン系収集ポンプ(A)メカニカルシール部からドレン受けに微量のドレンの滴下を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
4	3号機	ホットシャワードレン系収集ポンプ(B)メカニカルシール部からドレン受けに微量のドレンの滴下を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
5	6号機	取水口除塵装置洗浄水配管ピット内にある海水配管の点検時、配管継ぎ手部から微量の海水にじみを確認した。当該部を点検・修理。	
6	7号機	取水口除塵装置洗浄水配管ピット内にある海水配管の点検時、配管継ぎ手部から微量の海水にじみを確認した。当該部を点検・修理。	
7	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ(A)パージ水流量が低いことを示す警報が発生し、流量計内部にあるマイクロスイッチの動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
8	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)の定例試験時、当該発電機の暖機設備である清水加熱器ポンプの過負荷を示す警報が発生し、停止したことを確認した。当該ポンプを点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。【2015年10月16日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2015/27101601p.pdf	
9	その他	荒浜側焼却炉建屋送風機(A)風量調整用ダンパーの開度調整時、設置箇所が高所のため操作ができないことを確認した。当該ダンパーを調整。	
10	その他	南防波堤先端灯台の電源配線を誤って接続していたため、当該の灯台が点灯しないことを確認した。接続 状態を修正し復旧。	
11	その他	屋外放射線監視盤において、湿度計表示の一時的な欠測を確認した。当該盤を点検・修理。	